



福井運輸支局「地域公共交通勉強会」を開催しました

平成28年11月22日（火）、福井市「ハピリンホール」において「地域公共交通勉強会（第2弾）」を行い、県内の自治体・交通事業者から29名の参加がありました。

講演：「二次交通を考える-住民と観光客の“ながれ”と“たまり”の視点から-」
（福井大学大学院 工学研究科 准教授 川本義海 氏）



今回の勉強会では、福井大学大学院の川本准教授から「二次交通を考える-住民と観光客の“ながれ”と“たまり”の視点から-」について講演いただいたあと、より実践的な研修を行うことで公共交通網を構築していくために必要な様々な知識を習得していただくことを目的にグループ討議を行い、実際の市町村における課題及び課題解決策を参加者の皆さんに討議・発表していただきました。また、グループ討議終了後に、自治体の皆様のお悩みを伺う個別相談会を実施しました。

福井運輸支局は、公共交通の維持・活性化に取り組むには、生活交通に特化することなく、地域振興に向けた二次交通としての役割も踏まえ検討することが必要と考え、今後も二次交通への対応も見据えた地域公共交通の利用価値向上と持続可能性を高めるための方策について、自治体・交通事業者の皆さんと共に考えていきたいと思っております。